加盟校チーム・関係者各位

当面の大会・会議開催について v10

2020 年 8 月 2 日
日本学生自転車競技連盟

本連盟は加盟校チームの授業再開状況や学校当局からのスポーツ・クラブ活動に関する制約について定期的にアンケート調査を行ってきています。６月、７月頃のアンケート調査の結果からは、９月以降に多くの学校が授業を再開し、クラブ活動の制約も緩和される見通しを前提として大会日程の見直しをしてまいりました。しかしながらその後の状況は改善に向かっているとは言い難い面があり、２０２０年８月１日時点のアンケート調査の結果からは、未だに９月以降の大会参加に際して制約のある学校が半数程度あることが判明しております。

このような状況下での選手権大会の開催は、参加機会の公平性という観点から望ましくなく、また感染拡大リスクをより低減する観点から、８月１日開催の本連盟理事会において、９月中に開催される下記２大会の名称変更を行うこととしました。

9/5 開催予定　第 36 回全日本学生選手権個人ロードレース大会
↓
2020 全日本学生個人ロードレース大会

9/12-13 開催予定　第 61 回全日本学生選手権トラック自転車競技大会
↓
2020 全日本学生トラック自転車競技大会

なお、選手権大会でなくなることにより、上記２大会は選手権ランキング、シリーズ戦ランキングともに対象外となります。2020 全日本学生個人ロードレース大会については、既発表済要項の通り、決勝進出者のうちクラス３の者のクラス２への昇格は行われます。
競技種目・競技プログラムは既発表済要項の通りの予定です。

また、９月２２日に予定されていた「RCS 東海道どまん中袋井ラウンド」は、開催地実行委員会の協議の結果、開催地域への感染拡大防止対策等の観点から、中止とすることになりました。

なお、次回理事会は８月２２日頃を目処に開催予定であり、今後の状況変化への対応が必要な場合、改めて対応策を発表させて頂きます

以上